

学校教育目標

(1) 学校経営方針 … 人権教育を基盤とした学校づくり

子どもたちが、自分を大切にし、友達一人一人を大切にする豊かな人権感覚を身に付け、学習に生き生きと取り組む教育活動を推進し、『生きる力』を育む教育を創造する。

<5つの柱>

- ① 基礎学力の定着・学力の向上とその基盤となる基本的生活習慣の確立、体力の増進をめざす。
- ② 自分や他の人を大切にする豊かな人権感覚を身に付け、生活の中で行動できるようにする。
- ③ 安全・安心な学校づくりに努める。
- ④ 学校・家庭・地域の連携をさらに強化し、地域協働の教育活動を推進する。
- ⑤ チーム学校として、教育力の向上に組織的に取り組む。

(2) 学校教育目標

「きらきら輝く赤岡っ子の育成」

～ 子ども一人一人がもつ可能性を伸ばし、きらきらと輝かせる ～

めざす子どもの姿

心身ともに健やかな子ども

- ・あいさつや返事がきちんとできる。
- ・基本的生活習慣が身に付いている。
- ・きまりをまもる。
- ・責任をもって自分の役割を果たす。



意欲的に活動できる子ども

- ・自ら考え、自ら学ぶ。
- ・人や自然と豊かな関わりをもつ。
- ・自分の興味や心を大切にする。
- ・あきらめずに、粘り強くがんばる。

自分や友達を大切にする子ども

- ・自分や友達のよさに気づき、認め合える。
- ・なかまとつながり、力を合わせて活動する。
- ・いじめや差別をしない、させない。
- ・人の話を聴き、自分の思いを自分の言葉で伝えることができる。

めざす学校の姿

- 子ども一人一人の人権が尊重された学校
- 子どもが生き生きと学習活動に取り組める安全で安心な学校
- 教職員が学校集団としてまとまり、共通の目標に向かって意欲的に取り組む学校。
- 家庭や地域と協働する開かれた学校

めざす教職員の姿

- 豊かな人権感覚を身に付け、子どもの心に寄り添える教職員
- 確かな教育力をもち、児童や保護者に信頼される教職員
- 常に向上しようと努力する教職員
- 協働、協調の精神と使命感をもつ教職員